

多様な主体による消費者問題対応推進事業 応募用紙 記入例① (A・C)

令和3年 月 日

1 応募団体

応募団体名	消費者・地域連携〇〇実行委員会	
代表者・担当者名	(代表者役職) (代表者氏名) 会長 立山 太郎	(担当者氏名) 富山 花子
所在地(事務所がない場合は代表者住所)	〒000-0000 富山市〇〇町1-1	
構成団体名及び構成員数	① □□消費者グループ (10名) ② NPO 法人△△△ (5名) ③ 地域商店街 (3名)	
代表連絡先	電話 076-444-〇〇〇〇 FAX 076-444-△△△△ E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇.ne.jp	
ホームページの有無	無・ <input checked="" type="radio"/> URL (http://www.〇〇〇〇.co.jp/)	
構成団体の主な活動内容・実績等 (各構成団体の主たる活動について記載)	① □□消費者グループ (10名) ・平成〇年発足 ・市内の各団体と連携。情報交換や消費者啓発のための講演会等を実施 ② NPO 法人△△△ (5名) ・消費者問題について市民等へ啓発する事業を実施(チラシ作成、PR活動) ③ 地域商店街 (3名) ・地域における〇〇等販売	

※ 構成団体の中で、国や地方公共団体の助成金交付を受けた実績があれば代表的なものを記載してください。

2 事業種類

事業種類	該当するものに○(複数可)
A 若者向け消費者教育強化活動	○
B 高齢者向け消費者教育・見守り強化活動	
C 持続可能な社会の実現に資する活動 (食品ロス削減、エシカル消費、消費者志向経営等)	○

3 事業内容（実施目的、実施内容、実施体制、想定される効果等）

事業名	<p>【事業目的】 ◇◇商店街において、小学生から高校生まで及び子育て世代を対象に、商店街や地域での各種行事ごとに消費者トラブルに合わないためのチラシ等による啓発活動を行うとともに、子どもたちが楽しんで悪徳商法や特殊詐欺防止、さらには、食品ロス削減や倫理的消費についても学べるよう、講演会・クイズ大会などを行い、将来の消費者教育の担い手を育てる。</p> <p>【実施内容】（一定期間継続して実施することを明記すること） ◇◇商店街において、小学生から高校生までと子育て世代を対象に、消費者トラブルやエシカル消費などに関するチラシ等を作成し、商店街や地域の公民館等で行われる各種行事ごとにチラシによる啓発活動を行う。 また、地域のショッピングセンターと協力し、ショッピングセンターでの催し物等において消費生活に関する寸劇等を行う。また、商店街の協力いただける店舗にチラシ等を配架し、子どもたちを含む地域住民に対し、消費者啓発を行い、被害防止を図る。 商店街まつりでの啓発（8月） 地域の公民館七夕祭り、クリスマス会等での啓発（7月、12月） ショッピングセンターでの催し物での啓発活動（10月） チラシ作成 2種類、各1000枚 チラシ配布等 年4回程度</p> <p>事業の経過については中間の情報交換会において、また、事業の実施結果については報告会にて報告する。</p> <p>【実施体制】 運営スタッフ〇〇名（責任者 〇〇 〇〇）</p> <p>【想定される効果】 子どもや若者等に消費者教育・啓発を行うことで、消費者トラブルに対応する力を身に付けていくことにより、地域全体において悪質商法等の防止につながるとともに、食品ロス削減や倫理的消費等への意識が高まり、消費者市民社会の実現に向けた取り組みとなることが期待できる。</p>
------------	--

4 スケジュール（事業実施から令和4年2月28日まで）

時 期	概 要
6月下旬	実施準備・チラシの作成準備
7月	商店街まつりにおけるイベント等検討 ショッピングセンター側への依頼・実施内容決定、講師等選定
8月	商店街まつり チラシ等の配布① ショッピングセンターでの消費者教育・啓発活動（寸劇等） チラシ等の配布② 中間情報交換会参加
10月	クリスマス会実施内容検討
12月	クリスマス会 チラシ等の配布③
2月	報告会参加 開催結果報告書の作成

5 事業費見込み

項目	金額	内訳
ショッピングセンター イベント開催費 チラシ作成費 その他事務費 連絡調整費	100,000円 80,000円 10,000円 10,000円	会場使用料、備品・放送機材使用料、看板制作費、 寸劇等講師謝礼、クイズ等参加景品費等 チラシ1種類(1000部)、カラー両面 コピー代、封筒代等 スタッフ旅費、通信費、打ち合わせ経費
合計	200,000 円	

※この様式に書ききれない場合等は、任意の書類を追加してください。

※実行委員会の構成団体に係るパンフレット等があれば8部添付してください。

多様な主体による消費者問題対応推進事業 応募用紙 記入例①(B)

令和3年 月 日

1 応募団体

応募団体名	高齢者見守り等強化〇〇実行委員会	
代表者・担当者名	(代表者役職) (代表者氏名) 会長 高岡 次郎	(担当者氏名) 砺波 三郎
所在地(事務所がない場合は代表者住所)	〒000-0000 高岡市〇〇町1-1	
構成団体名及び構成員数	① □□消費者グループ(7名) ② 〇〇生活協同組合(3名) ③ △△生命保険(3名) ④ 民生委員(1名)	
代表連絡先	電話 0766-〇〇-〇〇〇〇 FAX 0766-△△-△△△△ E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇.ne.jp	
ホームページの有無	無・ <input checked="" type="radio"/> URL (http://www.〇〇〇〇.co.jp/)	
構成団体の主な活動内容・実績等 (各構成団体の主たる活動について記載)	① □□消費者グループ(7名) ・平成〇年発足 ・市内の各団体と連携。情報交換や消費者啓発のための講演会等を実施 ② 〇〇生活協同組合(3名) ・昭和〇年設立 ・共同購入などで組合員にサービスを提供するとともに、高齢者宅の見守り事業を実施 ③ △△生命保険(3名) ・昭和〇年設立 ・生命保険等の契約で高齢者宅を定期的に訪問。 ④ 民生委員(1名) 平成8年からこれまで21年の長きにわたり地域で民生委員を担当	

※ 構成団体の中で、国や地方公共団体の助成金交付を受けた実績があれば代表的なものを記載してください。

2 事業種類

事業種類	該当するものに○(複数可)
A 若者向け消費者教育強化活動	
B 高齢者向け消費者教育・見守り強化活動	○
C 持続可能な社会の実現に資する活動 (食品ロス削減、エシカル消費、消費者志向経営等)	

3 事業内容（実施目的、実施内容、実施体制、想定される効果等）

事業名	<p>【事業目的】 ○○市において、地域の高齢者とかかわりのある民生委員、生協などの消費者団体及び高齢者宅を直接訪問している生命保険の外交員が連携し、それぞれが○○市における高齢者の消費者被害の実態についての情報を共有するとともに、高齢者の見守りに必要な知識を学び、見守りの担い手を育成する。また、高齢者宅に直接伺い、自分は被害に遭わないと思っている高齢者に対しても、悪徳商法や特殊詐欺防止のためのチラシを配布し、被害のケースなど分かりやすい情報提供を行い、被害拡大防止に役立てる。</p> <p>【実施内容】（一定期間継続して実施することを明記すること） ○○市△△地区を担当する民生委員から生協職員や生命保険外交員が高齢者の消費者被害の実態及び高齢者の見守りに必要な観点を学び、生命保険・生協職員・消費者団体が高齢者宅訪問した際に、悪徳商法や特殊詐欺防止のためのチラシの配布するほか、実際に目にした消費者被害の疑いなどを民生委員に連絡し、被害の拡大防止に役立てる。</p> <p>民生委員による講義 チラシ作成 1,000 枚、啓発グッズ 1,000 個 チラシ・啓発グッズ配布方法 高齢者宅訪問時に手渡し 情報交換会（3回）</p> <p>事業の経過については中間の情報交換会において、また、事業の実施結果については報告会にて報告する。</p> <p>【実施体制】 運営スタッフ○○名（責任者 ○○ ○○）</p> <p>【想定される効果】 高齢者の消費者被害の実態及び高齢者の見守りに必要な知識を学ぶとともに、地域での新たな高齢者等の見守り体制を構築し、高齢者等の消費者被害の未然防止や被害の早期救済を図ることが期待できる。</p>
------------	---

4 スケジュール（事業実施から令和4年2月28日まで）

時 期	概 要
7月下旬	実施準備・チラシの作成
8月	民生委員からの講義
9月～12月	高齢者宅訪問、事例収集、情報交換会（3回）の開催
10月	中間情報交換会参加
1月	高齢者宅再訪問、確認等
2月	報告会参加 開催結果報告書の作成

5 事業費見込み

項目	金額	内訳
チラシ作成費	50,000円	チラシ1000部、2色刷り、啓発グッズ作成
民生委員謝礼等	20,000円	謝礼、会場使用料
情報交換会費	30,000円	資料作成、会場使用料(3回分)
その他事務費	10,000円	コピー代、封筒代等
連絡調整費	20,000円	スタッフ旅費、通信費、打ち合わせ経費
賃金	20,000円	イベント開催スタッフ日当
合計	150,000 円	

※この様式に書ききれない場合等は、任意の書類を追加してください。

※実行委員会の構成団体に係るパンフレット等があれば8部添付してください。